庁 議 の 概 要

開催日：Ｈ１９．５．２１

◎項　　目

１　平成２０年度国の施策等に対する提案・要望について【政策企画部、各部等】

２　「職員研修アンケートの実施結果」説明会について【総務部】

３　その他

◎内　　容

１　平成２０年度国の施策等に対する提案・要望について【政策企画部、各部等】

関係部局から、以下11項目について概要説明があった後、意見交換を行った。

①　第２期地方分権改革における地域間の財政力格差の的確な是正【総務部】

②　地上デジタル放送の受信対策等の推進【政策企画部】

③　国家的プロジェクトとしての南海地震対策の推進【危機管理部】

④　医師不足への対応【健康福祉部】

⑤　障害児の福祉制度【健康福祉部】

⑥　少子化対策の推進【健康福祉部】

⑦　日豪ＥＰＡ交渉についての考え方【農業振興部】

⑧　森林吸収源対策のための森林整備の推進【森林部】

⑨　赤潮特約共済制度の見直し【海洋部】

⑩　地域間格差の是正に向けた真に必要な道路の整備【土木部】

⑪　「四国八十八箇所霊場と遍路道」の世界遺産暫定一覧表への登載【政策企画部・教育委員会】

＊５月17日の政策調整会議では、12項目であったが、「森林整備法人等の経営支援策の強化」について、今回時期を見合わせることとなったため、11項目となった。

【主な意見】

特になし

２　「職員研修アンケートの実施結果」説明会について【総務部】

総務部から職員能力開発センターのアウトソーシングに際し、新たな研修計画を策定する基礎資料として、職員アンケートを実施した結果をもとに、庁議、政策調整会議メンバーを対象に説明会を行う旨の案内があった。

３　その他

●須崎県税事務所での公務執行妨害事件について

須崎県税事務所で発生した職員に対する公務執行妨害事件について、総務部長から経緯等の説明があった。

●市町村合併推進構想に関する知事説明会の途中経過について（知事）

全庁あげて取り組み、協力していただきたい。特に若い人の定住のためには、産業、教育の場がないと駄目である。

地域の残し方、知恵を集約して安全・安心な地域をどうつくっていくのか。
合併推進構想では住民への行政サービスの維持、地域を守っていくものが前面に出ている。
守りには、積極的な守りと消極的な守りとがある。
守りをするにしても、今の県、市町村の形ではやっていけない。
また、守りにあわせて攻めていくことも必要である。
産業振興など、どうポスト経営方針へ反映していくか。